

開発元の公式パッチが未提供でも脆弱性を塞ぐ「Vicarius VRX」が Interop Tokyo 2025 にて Best of Show Award 準グランプリを受賞

2025 年 6 月 12 日

株式会社アズジェント

(東証スタンダード・コード番号 4288)

セキュリティソリューションの提供を主業務とする株式会社アズジェント（所在地：東京都中央区、代表取締役社長：杉本隆洋、東証スタンダード：4288、以下、アズジェント）の提供するシステムセキュリティの根本要因である脆弱性を塞ぐ脆弱性対策ソリューション「Vicarius VRX」（ヴィカリウス ブイアールエックス）が、Interop Tokyo 2025（2025 年 6 月 11～13 日 幕張メッセにて開催）において、**Best of Show Award セキュリティ（エンタープライズ）部門において準グランプリ受賞**しましたのでお知らせします。



【Best of Show Award】

Interop Tokyo は 1994 年から開催されているインターネットテクノロジーの国内最大級のイベントです。Best of Show Awards は、出展企業各社からエントリーされる選りすぐりの新製品を、有力メディア各社のキーマンと学術界の識者によって編成される審査委員会が審査し、「今年の一品」を決定するアワードです。300 近いエントリーからファイナリスト審査会を経て決定します。

【審査員コメント】

サーバ環境を多面的な対策で保護し、公式パッチが用意されていない場合も脆弱性から保護できる点を評価しました。サポート終了を迎えた「CentOS」など、脆弱性待ったなしの環境において、脆弱性リスクを低減する製品は高いニーズがあります。

オープンソースなど、ライフサイクルが目まぐるしく変化しています。EoL 製品への対応など、保護できる環境について具体的な情報が充実することに期待しています。

Interop Tokyo 2025 Best of Show Award 準グランプリを送ります。

【Vicarius VRX】

Vicarius VRX は、システム内の脆弱性をリアルタイムに検出し、CVSS スコア^{※1} だけではなく、実際のシステムにおける脆弱性の深刻度、Exploit Database（脅威データベース）など複数の情報を用いた相関分析を行った上で優先順位付けを判断し、脆弱性の修正対応を行う CTER ソリューションです。Vicarius VRX の特筆すべき点は脆弱性の修正対応にあります。多くの脆弱性管理製品が開発元提供のパッチ適用のみに留まるのに対し、Vicarius VRX はリアルタイムに脆弱性を検出、相関分析を行い、システムにとってクリティカルな脆弱性にフォーカスして 1.パッチ適用 2.修正ス



クリプト提供 3.バーチャルパッチといった 3 段階の是正措置をユーザー許可のもと自動でとることができます。

開発元から修正パッチが提供されていない場合、Vicarius VRX は修正スクリプトを提供し、ユーザー許可のもと自動でスクリプトをあてることができます。さらに、何らかの事情によりパッチやスクリプトをすぐに適用できない環境（システムを中断できない等）においては、暫定措置としてバーチャルパッチを実施します。デバイスにインストールされた Vicarius VRX のエージェントが指定されたアプリのメモリ領域を監視しアクセス制御を行います。これによりメモリスクレイピング攻撃などからの防御が可能となり、システムへの被害を最小限に抑えることができます。

製品詳細：<https://www.asgent.co.jp/products/vicarius-vrx.html>

尚、アズジェントの受賞は今回で 2018 年より 7 回連続の受賞※²となります。アズジェントは、急速に進化するセキュリティ技術の潮流を見据え、常に時代の一步先を行くソリューションの提供に取り組んでまいります。

【Interop Tokyo 2025 アズジェント出展情報】

会期：2025 年 06 月 11 日（水）～13 日（金）

会場：幕張メッセ

展示：ブース No.：4U16（Hall 4）

展示製品：

脆弱性管理	Vicarius VRX	修正パッチが未提供でも脆弱性を塞ぐ CTER ソリューション
次世代ファイアウォール	Check Point Quantum Force/Spark	あらゆる標的型サイバー攻撃対策機能が集約され、進化を遂げ続ける次世代ファイアウォール
次世代 API 型メールセキュリティ	Check Point Harmony Email & Collaboration	クラウドメール、コラボレーションツール、ストレージサービスの統合セキュリティソリューション
リアルタイムデータセキュリティ	VOTIRO File Secure Gateway	メール無害化/ファイル無害化市場 国内シェア No.1 の VOTIRO 社の SaaS 型ファイル無害化ソリューション
L7DDoS・0Day 攻撃対策	Web Application and API Protection	Web アプリケーション保護、API 保護、Bot 管理、DDoS 攻撃対策などクラウドサービスで提供するトータルソリューション
企業向けセキュリティブラウザ	SecureLayer Browser Extension	ブラウザの拡張機能に追加するだけでセキュリティを強化する次世代ブラウザエクステンション
アタックサーフェスマネジメント（ASM）	ASM チェックアップ	攻撃者と同じ視点で自組織の IT 資産をチェック
サービス	診断サービス	Web アプリケーションに潜む脆弱性を詳細に検査・わかりやすく報告する診断サービス

	セキュリティ・プラス マネージドセキュリティサービス for Sysdig SaaS	クラウドコンテナ環境向け統合セキュリティソリューション Sysdig Secure 監視サービス
--	--	--

Shownet コントリビューション製品：

幕張メッセの会場で実稼働しているネットワーク Shownet に以下の製品を提供し、サイバー脅威検出を行っています。

- ・Check Point Quantum Security Gateway
- ・Check Point Quantum Maestro
- ・Check Point Smart-1 Appliance
- ・Check Point SandBlast TE Appliances

※1 システムやソフトウェアの脆弱性の深刻度を評価するための国際的な評価システム Common Vulnerability Scoring System（共通脆弱性評価システム）により算出された脆弱性の深刻度。

※2 2020 年はコロナ禍のため中止

【アズジェント会社概要】

会社名： 株式会社アズジェント（Asgent, Inc.）
 所在地： 〒104-0044 東京都中央区明石町 6-4
 代表取締役社長： 杉本 隆洋（すぎもと たかひろ）
 TEL： 03-6853-7401（代表）
 資本金： 7 億 7,111 万円
 取引銀行： みずほ銀行、三井住友銀行 他

【記事ご掲載の際の読者からのお問い合わせ先】

株式会社アズジェント
 〒104-0044 東京都中央区明石町 6-4
 TEL：03-6853-7402 E-mail：info@asgent.co.jp URL：https://www.asgent.co.jp/

【報道資料についてのお問い合わせ先】

株式会社アズジェント 広報担当 横田 TEL：03-6853-7417 E-mail：yokota@asgent.co.jp

文中に記載の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。